咳・鼻水がつらいときどうする？

知っておきたい！

ホームケアと受診のタイミング

　9月は夏の疲れで免疫力が低下して感染症にかかるなど体調を崩しやすい時季です。咳や鼻水などの風邪症状も増えてきます。お子さんが感染症にかかった時に、咳込んで嘔吐したり、頻回な咳や鼻づまりで眠れないなどの呼吸器症状で困ったことはありませんか？そんな苦痛に対し家庭でできる対処法について、ポイントをお知らせします。

咳・鼻水・鼻づまりなどつらいときの対処法

立て抱きまたはクッションなどで上半身を高くする

上半身を高くして横隔膜が下がると肺が広がり呼吸がしやすくなります。横向きの姿勢になると楽に呼吸できる場合もあります。





部屋の温度は22～25℃、湿度は50～60%に調整

乾燥した空気で気道を刺激しないように環境を整えましょう。



水分補給をこまめにする

水分が不足すると痰や鼻水の粘性が高まり排出しにくくなります。痰や鼻水をやわらかくし、出しやすくするためにもこまめな水分補給が大切です。

食事の1回量を少なくして回数を増やし、咳込んで嘔吐するのを予防

咳込んで嘔吐しやすい場合は、消化の良いものを少しずつ摂取するとよいでしょう。食後は嘔吐による誤嚥を防ぐために横向きで寝かせるとよいでしょう。

蒸しタオルを鼻の上に載せて温め、鼻づまりを解消

鼻を温めることで粘膜の血流が改善し、鼻腔の炎症（腫れ）が抑制され、一時的に鼻の通りが良くなることがあります。やけどしないようにタオルの温度には気を付けましょう。

受診のタイミング

発熱、機嫌が悪い、ぐったりしている、水分が摂れない、眠れないなどの症状が続くようなら受診しましょう。

大好きなアイドル



某アイドルグループが大好きなＡさん。折り紙でメンバーカラーの人形を人数分作り、ステージを用意してライブを開催しました。チケットを用意したり、ラップ芯でペンライトを手作りしたりと、本当のライブイベントさながら！

保育室内に貼ってあるキャラクターや動物などの壁面シールをお客さんに見立て、みんなでライブを楽しみました。

はじめての熱性けいれん

～慌てないために知っておこう～

病児保育室では感染症による発熱の症状をもつお子さんが多く利用されています。乳幼児の10人に1人は熱性けいれんを起こすといわれており、日頃より注意して観察し、対応できるように配慮しています。ご家庭でも、起こりうることなので、ぜひ知っておきましょう。

熱性けいれんて何？

けいれんとは、神経細胞が異常興奮を起こすことにより急に生じる筋の不随意的な収縮のことです。 こどもの脳は未熟であり、急な体温変化に弱いため、発熱に反応して一時的にショートしてしまうような状況になることがあります。病気ではなく、成長の過程で起こりやすい現象です。

けいれんの様子

一点凝視、手足ががくがく震える、または「だらん」としている、身体が弓なりになる、顔面蒼白、唇が紫色になる、意識がなくなる、などの症状が突然起こります。たいていは数分で止まることが多いです。何分続いたか、左右対称だったか、片側だけだったかなども注意して観察しましょう。



けいれんを起こしたときの対応（落ち着いて！）

- まずは深呼吸。落ち着いて時計を確認！発作開始時刻を確認します。
- 安全で平らな場所に寝かせる。
- 可能であれば衣類（特に首回り）をゆるめる。
- 顔または身体ごと横に向ける(窒息を予防）。
- けいれんの様子を観察し、持続時間を測定する。できれば動画を撮る。
- けいれんが止まってから熱を測る。





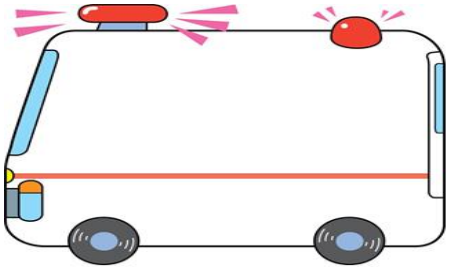
避けてほしいこと

大きな声で呼ぶ、揺さぶる、叩く、身体を押さえつける、口に指やタオルなど物を入れる、けいれん中や直後に水や薬を　飲ませるなどは避けてください。



こんな時は救急車！

症状が5分以上続いている、顔色がずっと紫色（チアノーゼ）のまま回復しない、けいれんが止まっても意識が戻らない、こんな時は迷わず救急車を呼んでください。



病院を受診しましょう

症状が回復しても、6ヶ月未満、初めてのけいれん、体温が38度以上、水分が摂れない、元気がない、手や足の動きに左右差がある場合、判断に迷うときなどは受診してください。

正しい知識を身につけて、イメージトレーニングを！

慌てずに対応できるようにしておきましょう　!(^^)!



季節の変わり目や体調を崩しやすいこの時期。

「免疫力を高めたい」と考える人も多いのではないでしょうか。

そこで効果的に免疫力を高めるための食品と摂り方について紹介をします。

☆　免疫力を高める食品　☆

1　ビタミンCを多く含む食品・・・免疫細胞を強化し、体の抵抗力を高める働き

・柑橘類（オレンジ、グレープフルーツ）

・ブロッコリー、パプリカ、いちご



2　ビタミンDを多く含む食品・・・免疫細胞サポートをする

・鮭、いわし、さんま

・キノコ類（しいたけ、まいたけ）



3　腸内環境を整える発酵食品・・・免疫細胞の約7割は、腸に存在するため

腸の健康を保つことが免疫力向上に直結する

・ヨーグルト、納豆、キムチ

・味噌、ぬか漬け

4　亜鉛を含む食品・・・粘膜の保護、風邪や感染症にかかりにくくする

・カキ、レバー、ナッツ類

5　良質なたんぱく質・・・体の回復力を助ける免疫細胞の主要な成分

・鶏肉、豆腐、卵、大豆製品



☆　免疫力を高める摂り方　☆

1　体を冷やさない温かい食事



⇓

体温が下がると免疫力も低下するため

2　よく噛んで食べる

⇓

唾液の分泌を促し、免疫力アップにつながる

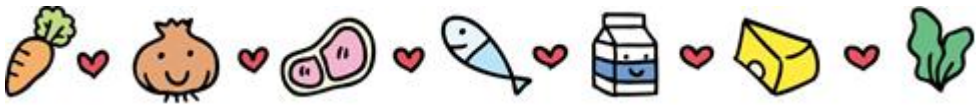
3　規則正しい食生活

⇓

バランスよく食べることで腸の働きが活発になる

健康を維持するためには、睡眠や運動と共に毎日、バランスの摂れた

食事をすることがとても大切です。体調を崩さず、新年度を迎えましょう！



製作遊びいろいろ



　病児保育室では、子ども達が製作遊びを自由にできるよう、画用紙や折り紙、空き箱など、いろいろな素材を準備しています。Aさんは、細長く切った画用紙でカラフルな三つ編みを作り、「髪飾りできた！」と保育士の髪につけてくれました。
また、Bさんは、アニメのキャラクターをイメージし、「スカート作りたい！」とカラーポリ袋に切り紙で模様をたくさん付け、かわいいスカートを作っていました。

にじ色の輪ができたよ！

「にじいろの電車作りたい！」と曲げたり、ねじったりできる知育ブロックをつなげていったAさん。配色を考え、「次は水色！」「次は青！」と目標のにじ色に向かって一つ一つ黙々とつなげていきました。途中で長くなったブロックを持ち上げ、「見て、これだけできた！」と自分の背の高さよりも長くなっていく様子を喜んでいました。

1日をかけ、全部の色の知育ブロックをつなげ、こんなに大きな虹の輪が完成しました。迎えに来たお母さんにも、嬉しそうに見せておられましたよ。





寒い冬を元気に乗り切りましょう！

　11月からのインフルエンザ流行により、病児保育室では予約が殺到し、多くのお子さんが利用されています。

～感染症のシーズン！予防対策をして寒い冬を元気にニッコリ！！～

栄養をしっかり！

☆バランスの良い食事は免疫力を高めます。お菓子や麺類など炭水化物に偏った食事になっていませんか？たんぱく質やビタミン、ミネラル等を意識して食べるように心掛けましょう。

睡眠をたっぷり！

☆こどもは10時間程度の睡眠が必要です。しっかり眠ることで、不調を改善し、免疫力を高めることができます。



体を冷やさないで！　～からだが冷えるとウイルスに感染しやすくなります～

☆外に出るときは、温かい服装で（特に首元を温かくして）出かけましょう。

☆シチューやスープなど温かい飲み物を飲むようにしましょう。

☆お風呂は、シャワーだけで済ませずに、湯船に浸かって身体を芯まで温めましょう。

環境を整えて、ウイルスや細菌を寄せ付けない！

☆外出から帰宅したときや食事の前などにうがいをしましょう。口の中を清潔に保ち、喉を潤しましょう。



☆石鹸やハンドソープを使って手洗いをし、流水で30秒以上洗い流しましょう。水洗いだけではウイルスは除去できません。手首や親指、指の間なども丁寧に洗いましょう。



☆室内温度は暖房器具を使って２２～２３℃くらいに保ちましょう。

☆マスクをつけたり、こまめに水分補給を行い、また部屋の湿度を５０％前後に保つことで喉の乾燥を防ぎ、ウイルスの身体への侵入を防ぎましょう。

☆１～２時間に１回程度は換気するように心掛けましょう。



☆ドアノブやリモコンなど家族が共有するものは塩素消毒がおすすめです。

☆発熱や咳などの症状がある場合は、マスクを着用し、できるだけ個室で休むようにして、家族間での感染を防ぎましょう。

他の子の遊びが気になっています。







Aさんが壁面に貼ってあったシールを全部はがして手に持っているところを、Bさんが見ていました。その視線に気が付いたAさん、Bさんにシールを半分手渡し、貼るところを教えていました。

別のところでは3歳以上児の子達が恐竜のフィギュアを使って遊んでいたのですが、年下のAさんが中に入ってくるのを優しく受け止めてくれ、恐竜を手渡し一緒に遊んでいました。

インフルエンザにかかり、連日入室する子が多い中で、お互いが顔見知りになり、最初は一人遊びをしていた子も周囲の年上の子の遊びに関心を持つようになりました。

「だるまさんと・・・」



　初めて病児保育室にきたA君。絵本棚に「だるまさんと」の絵本を見つけると取り出し、保育士の傍にちょこんと座って一緒に見ました。保育士が「だ・る・ま・さ・ん・と・・・」とだるまの絵を指差すと、A君もだるまの絵を指差しながら、体を左右に揺らしたり、だるまさんと同じようにぺこっとお礼したりする仕草がとても微笑ましかったです。その後も何度も繰り返し読み、だるまさんごっこを楽しみました。

（※）「だるまさんと」作：かがくい　ひろし

「どこへいったかな？」「いるよ」



何度か病児保育室に来たことのあるAさんは、手作りうた絵本の『とんでったバナナ』（※）がお気に入りです。上下左右に仕掛けを動かし、「バナナ、どっか行っちゃったね～。」と保育士に話しかけながら歌ったり遊んだりしています。

保育士が、「バナナーはどこへ行ったかな？」と歌うと…「え…？いるよ！」と手に持っていたバナナを見せてくれたAさん。歌にしっかりと応えてくれるAさんの素直でかわいい姿にほっこりしました♡

（※）「とんでったバナナ」作詞：片岡　輝　　作曲：桜井　順

3人でひろがるごっこ遊び





Aさんは保育室の一角にくすり屋さんを開こうとはりきっていました。保育士が「薬の材料は何にする？」と聞くと、Aさんは折り紙を選び一人で黙々と薬を作り始めました。それを見ていたBさん、Aさんに近付いていって「メルちゃんのお薬作って♡」とお願いしました。

どうやらBさんがお世話していたメルちゃん人形が熱を出したようです。くすり屋さんごっこはメルちゃん人形の看病ごっこに早変わり。それまで別の遊びをしていたCさんも仲間に入り、3人で薬を作って飲ませてあげたりご飯を作ったりと助け合って看病していました。

Aさん1人で始まったごっこ遊びがBさんの一言をきっかけにみんなで楽しむ遊びに広がりました。

病児保育室には3人の明るい笑い声が響いていましたよ。

顔を見合わせて♡









今日は５歳のAさんと１歳のBちゃんが同じ部屋で過ごしていました。

AさんがBちゃんに「いないいないばあっ！」をしてくれたり、顔を見合わせてにっこり笑いかけたりと優しく関わっていました。

その優しさがBちゃんに伝わったのか、Aさんを追いかけるようになり、一緒にハイハイしては喜んでいました。AさんもBちゃんが笑うとにっこり笑っていましたよ。

１日だけでしたが、まるで兄弟のような2人でした♡

水陸両用車できたぁ！！




Ａ君は、はじめて病児保育室を利用。

微熱とからだの痛い部分も少しあり3日間の連日利用となりました。

場所や遊具など何もかもが新鮮で興味津々です。

身体を休めながらも魚釣り、ＵＮＯ、レゴブロックで遊びました。

中でもレゴブロックでの発想は抜群！船作りでは、船内にいる船員、

椅子やテーブルの配置をブロックのパーツや色を替えながら毎朝次つぎとリメイク。

発想はとどまらず潜水艦から水陸両用車に変身。

「波のある海を走っているよ」と更にイメージが膨らみます。

最終日、遂にＡ君の納得のいく水陸両用車が完成しました！

「できた」と喜ぶＡ君に保育士も思わず飛び上がりながらハイタッチ♪

喜びを共有しました。

お迎えの時に喜びを得意げに話すとお家の方も職員」もみーんな笑顔。

にっこりの輪が広がりました。

異年齢児保育の中でのひとコマ









０歳児のAちゃんとBちゃんは、「はらぺこあおむし」のひっぱりっこ遊びやキャラクターのセンサリーバッグなどの手作りおもちゃで遊んでいました。

一方、ぬり絵を楽しんでいた５歳児のCさん、ぬり絵が一段落すると、急に立ち上がり、踊りを保育士に見せ始めました。

保育士が「それは…もしかして、おわら？」と聞くと、Cさんはちょっぴり得意気に「うん、ぼく、踊ってるんだよ。輪踊り！」と教えてくれました。

それぞれ別の遊びをしていた子ども達でしたが、Cさんの踊りが始まると遊びの手を止め、じっと見るAちゃん、Bちゃん。Dちゃんは聞こえてくるおわらの曲に自然と体を揺らして喜んでいましたよ。

お世話するよ









この日、メルちゃん人形のママになったのはAちゃんです！

家やベッドを作ってかわいがっているAちゃんの姿を見て、Bちゃんもメルちゃん人形を優しく抱っこしてミルクをあげていました。

ミルクの後はお風呂タイム♪Aちゃんは折り紙をはさみで切って、シャワーとシャンプーを作り始めました。

一方Bちゃんは、Aちゃんと同じようにペットボトルに折り紙を入れていますが、相手はママでジュースを作ってお土産にするそうです。

いよいよお風呂セットができあがり、髪の毛をシャンプーしてあげるAちゃん。

「シャンプーするよ。」「流すよ。」と一つ一つ優しく声をかけながらお世話してくれましたよ。

２人の優しい姿が光る温かいひと時でした。

それぞれの思いで





年齢の異なる子どもが同室で過ごすことは、病児保育室では多く見られる場面です。

この日は、年齢の異なる3人のお友達、はな水と咳が残る子もいますが熱は下がり食欲が出てきました。

魔法使いになりきっていたＡ君が「ほうき作りたい！」と保育士にリクエスト。

すると『私も』『僕も』とみんなで制作遊びが始まりました。

Ａ君は、カレンダーを丸めてほうきを作ります。

Ｂちゃんは、ハートの切り紙で模様を作って貼り付けます。

Ｃ君は、描いた絵に折り紙で作った昆虫を貼り付けます。

一人ひとりの発達段階に寄り添いあそびを見守っています。

大きい子の遊びは小さい子の刺激にもなるようです。

みんな、お迎えに来た保護者に自分で作った物を嬉しそうに見せていました。

楽しそうだな　やってみたいな





同年齢のAちゃんとBちゃんは、ご飯を食べ、お昼寝をしたら少しすっきりとした様子で遊び始めました。

Aちゃんがままごとの食材を包丁で切っている様子をじっと見つめていたBちゃん。

どうするのかな…保育士が側で見ていると、Bちゃんも包丁と野菜を持ってきて真似し始めました。

病児保育室で偶然同室になった2人ですが、お互いの存在を意識し、ごちそう作りを楽しむ姿に関心をもって真似したり、時にはにっこり笑い合ったりしながら過ごしていました。

夢ふくらませて





この日利用の2人は、同じ年齢で卒園間近。

当病児保育室は、未就学児を対象としているので、この日が最後になるかもしれません。

咳は少し出るけど熱も下がり、2人仲良く制作に夢中ですね。

ブロックで飛行船を完成させると「秘密基地が欲しい」「大きなブランコのある”おにわ”に行きたい」

等、次から次へとアイディアを出し合いイメージが膨らみます。

マジックで公園を描き始めると立体の滑り台やシーソーも加わり、テーブルの上は狭すぎてマットまで

広がっていきました。

4月からは、ピカピカの一年生！可愛いランドセル姿が目に浮かびます。元気でね👏

✉おてがみ✉



3歳の頃から病児保育室を利用していたAちゃんは4月から小学生。

制作遊びが大好きで、ハロウィンの時はカラーポリ袋でドレス、ドレスに似合うカチューシャと手袋を作り、着たままご帰宅♪

今回は「お手紙読んでください♡これはイチゴとオレンジと抹茶アイスです」とニコニコしながらお手紙とトリプルアイスクリームを職員にプレゼントしてくれました。

表情とお手紙からあったかい気持ちが伝わってきます。

Aちゃん、こちらこそありがとう♡

病児保育室の様子を更新しました

2023年11月9日 更新

同じ高さになったかな？



熱はないけど、咳が続いていたので病児保育を利用したＡ君。

ブロックを持ち長～くつなげて僕の大きさになったかな。

少しでも自分の背丈に近づけようと先頭をライオンや背の高いキリンに変えて工夫しながら完成！

その様子を見ていた年下のＢ君も興味津々！一緒に寝転がってせいくらべ！

病児保育室の様子を更新しました

2023年10月4日 更新

ザブザブ　ばっしゃ～ん！





お熱が出てほぼ1年ぶりの利用となったAくん。部屋いっぱいにブロックや積み木で作り上げた道路や線路の上で新幹線を走らせ満足そう。部屋全体を見渡すと船を浮かばせるところがないことに気付き…

「ここに海ほしい！海作りたいから青い紙ちょうだい。」と海作りが始まりました。

折り紙で作った魚をたくさん泳がせて、「明日も海で遊ぶね。」と約束してお家へ。



連日利用となったAくんは昨日より体調が良さそう。今日は同い年のBくんと一緒です。

昨日の海を見ながらお風呂ごっこ！３，２，１ばっしゃ～ん！水しぶきを上げてとっても気持ち良さそうな二人でした。

願いが叶いますように









7月～8月、病児保育室の廊下や壁面は、子ども達が作った七夕飾りでいっぱいです。

「これは家に飾って、こっちは病児保育室に飾るね～♪」とお話ししながら、

はさみやのりを使って天の川や輪つなぎの飾りを作ったり、タフロンテープを手で細かく裂いて

流れ星に見立てたり、みんな思い思いに楽しみながら作り上げました。

「高い所に飾ると願いが届くんだよ！」と背伸びして飾り付け、お家の方に見せてにっこり笑顔☆彡

「早く元気になりますように。」「毎日楽しいことがいっぱいありますように。」

みんなの願いが叶いますように…。

病児保育室の様子を更新しました

2023年8月22日 更新

なかよしだね！！





同室利用となった初対面の2人は、症状が落ち着き入室時から遊びに夢中。

大型積み木を2人で一緒に運び、テーブルと椅子を作り始めます。

大根スープとトマトスープをテーブルに並べると「もうご飯にする？」「あと10ぷん！」

飲み物の準備ができると、さあ手を合わせていただきます！

その後、今度はシーソー作りへと発展。

「にいちゃん！ぼくも！」と駆け寄ったA君に対し、B君は「いいよ！」と2つのシーソーが並びます。

2人並んで仲良く腰に手を当てたり、左右に手を広げたりしてバランスを取り、ニッコニコ。

そんな微笑ましい2人を職員は傍で見守りました。

病児保育室の様子を更新しました

2023年6月26日 更新

いつもいっしょ





にっこり笑顔ではなちゃんを抱っこして入室したAちゃん。今回の利用が決まった時から一緒に来る事を決めていたそうです♪自分の熱を測ってもらった後に、はなちゃんの熱を測ります。

「大変！熱ある！ぺったんしなくちゃ」Aちゃん手作りの熱さましをはったらもう一安心です。

楽しそうにままごとやブロックで遊び、専用のコップやお皿で一緒にご飯、布団、枕も作って

添い寝して体を休めてずっと一緒に過ごしていました。

二人一緒に元気に回復。明日は、保育所に行けると良いですね。

くもの巣テント完成！







連日利用のＳくんは、少し熱はあるけど制作遊びに夢中です。

材料の中からタフロンテープを見つけると、「ここにも！」「ここは青のテープ！」と部屋中に何本も張り巡らせ、大きなクモの巣が完成！！

ラップ芯を中心に立て、その上に新聞紙をのせてテントも作りました。

すっかりキャンプ気分で大喜び。

できあがると満足し、ゆっくりお昼寝して十分に身体を休めました。

病児保育室の様子を更新しました

2023年4月18日 更新

☆ボクは消防士☆



消防車が好きなA君。お熱もすっかり下がり

「ウ～ウ～！かじはどこだ！」とはしご車を部屋中走らせます。

風船の空気入れをポンプ車に見立ててホースを伸ばし、放水開始！

ポンプを力いっぱい押して、水をビュービュー！！

将来は消防士になるのかな。

病児保育室の様子を更新しました

2023年3月20日 更新

🌸はるのおとずれ🌸









花の形の障子紙を色水入りの皿に付け、絵具を染み込ませて、壁面にお花を作りました。

濃い花、薄い花、グラデーションの花など、それぞれの子ども達のように

病児保育室の廊下に、個性豊かな花が満開になりました🌸🌷🌼

病児保育室の様子を更新しました

2023年2月20日 更新

トレインランド😊





　電車が大好きなＴくんは、持参してきた新幹線を

「がたんごとん♪」と口ずさみながらロードマップの上を走らせます。

「駅に到着！あれっ？トンネルな～い」と一言。

牛乳パックをみつけると、トンネルづくりのはじまりはじまり～。

マップ上に次から次へと貼り付けていきトンネルだらけに

ペットボトルの中に、スプーン・毛糸を入れ、周りを大好きなピンク色のマジックで飾り付けると、

オリジナル新幹線🚄の完成！たくさん電車を走らせ、大忙し！

　世界に一つだけのトレインランドに嬉しそう♪

お熱もすっかり下がり、いっぱい遊んで元気になってよかったね♪

病児保育室の様子を更新しました

2023年1月23日 更新

ゆったりおうち気分😊



　姉弟で同室利用の２人は熱もなく、咳も落ち着き元気がでてきました♪

お姉ちゃんは、もうすぐ誕生日の弟のために、ケーキ・王冠づくりに夢中☺

一方の弟は、お姉ちゃんと一緒でリラックスモード☺姉の作った料理をつまみ食いしたり、

風船がいっぱいのお風呂にどっぷりつかって温泉気分🎵

　時々、ぎゅっーと抱き合ったりと仲の良い様子は、おうちでの２人をみているようで、

ほっこりとした気持ちになりました💛

病児保育室の様子を更新しました

2022年12月20日 更新

カンカン♬　コンコン♪　音遊び😊







　連日利用３日目のＹちゃんは、熱が下がり、咳も落ち着いてきて、元気いっぱい！

ハイハイやつかまり立ちで探索中です！

クルクルチャイムのボールが床にコンコンと当たると、

いつもと違う音がすることに気が付いたようです。

壁やドア、ベビーチェアと様々なところを叩いて音の違いを楽しみ、

「あーあー」と声をあげて教えてくれるＹちゃんです♪

病児保育室の様子を更新しました

2022年11月22日 更新

☆おともだちとルンルン♬☆



　連日利用のＴちゃんは、今日は症状もよくなり元気がでてきてにこにこで入室。牛のぬいぐるみを見つけ「しろちゃ～ん♡」と愛しそうに頬ずりしてぎゅー。手づくりの首輪はしろちゃんにぴったり。

ブロックやおもちゃで作ったお店を室内にズラリと並べ、「ケーキどれにする？」「りんご買い忘れちゃったから行きましょ！」と会話を弾ませながら一緒にお買い物を楽しんでいます。

　転んでけがをしたおともだちには、自分で作った絆創膏を貼ってあげる優しいＴちゃんです。

病児保育室の様子を更新しました

2022年10月20日 更新

☆ぼくたちのヒミツ基地☆





今日は兄弟そろっての利用。風邪症状はずいぶんと落ち着いています。

お兄ちゃんは、大きい段ボールをヨイショヨイショと運ぶと「ここに窓作ろう～」とハサミでチョキチョキ。

壁にはキュッキュッキュ～とマジックを走らせ思いっきり描きます。

ヒミツ基地の中にはおもちゃを持ち込み、窓からはニッコニコの弟くんが「バァ～🎵」

明日からは、その笑顔をお友達に見せてくれるのかな。

病児保育室の様子を更新しました

2022年9月22日 更新

🚙まちなかサーキット🚗



車で遊ぶことが大好きなＡ君は、「3・2・1・ＧＯ！」と車同士の競争を始めました。

走らせているうちに「信号がない！」と画用紙をチョキチョキ、セロテープでペタペタ。トンネルや道路も次々と作り、保育室全体に広がる大きなサーキット場が完成！！

ドライバーになりきり、スピードを出したりカーブでは「きゅきゅきゅー」と曲がったり、サーキット場を思いっきり走りめぐります。

お熱も上がらず、しっかり食事もとれて元気もりもり！！きっと明日は元気に保育園に行けるね。

病児保育室の様子を更新しました

2022年8月31日 更新

楽しいな♫夏祭り～兄妹同室利用のＴくん～





発熱で利用２日目のＴ君は、「明日、保育園の夏祭りだったんに…(涙)」 と少し残念そう。

“明日ここでお祭りしよう！！”と決めてからは、新聞を細く丸め輪投げにしたり、 牛乳パックで魚を作り、

手作り看板を作ったりなど、アイデアがどんどん沸いてきます。

次の日、肩をルンルン♫と弾ませ、入室。次々にコーナーを周り、

「あっ～夏祭りって忙しい！でも、楽しい❣❣」とにっこにこ☺

Ａちゃんも兄にくっ付き、 キャッキャッ言いながら楽しみました。

2人のいきいきとした姿に病気の回復だけでなく、心の充実を感じました。

病児保育室の様子を掲載します。

2022年8月16日 更新





　Ｋ君は、昨日お迎え型を利用し連日利用。

壁のキャラクターをはがしたり、貼ったりするのが大好き。

お星さまの形を見つけると嬉しそうに拾い集めて

「きらきら～♪」と口ずさみながらとっても丁寧に並べていました。

　天の川を完成させ¨きらきら¨の笑顔を見せてくれました。

Ｋ君の願い事がかなうといいですね。